

琴中改築通信

NO. 21

R元.10.21

～愛♡と夢と笑顔😊があふれる学校！～



平成30年8月から始まった、琴中改築工事ですが、ついに外部足場の撤去が完了し、校舎棟の白亜の外観が現れました!!

令和2年4月の開校に向け工事は順調に進んでいます。正面からは採光を多く確保できるようにカーテンウォールを設けており、室内の腰壁には桧の羽目板による木質化を行うなど、生徒が学習する環境はとても良好なものとなっています。

生徒と車両の動線分離など、安全にも配慮しており、また災害時の避難施設として利用しやすいように、多目的ルームと調理室を隣接して配置し、体育館棟には防災備蓄庫も完備しています。

今後は、昇降口庇の整備や駐輪場の整備等の外構工事を行っていきます。



校舎棟の外部足場が撤去され、体育館棟においては、屋根工事が完了しました。

琴平の町に自然に溶け込むような色使いや屋根形状とし、背景の象頭山にも馴染むように意識しました。

内装についても順調に進んでおり、現在は、壁の吹付が完了しました。今後はアリーナや各部屋の床材の施工、幅木等の取り付けなどを行っていきます。

外構では、排水側溝や水道管、外部照明等の工事を施工しています。

